

みどりの風



おちやのたね

- ・おおらかに
- ・チャレンジ
- ・のびのび
- ・ただしすがた・たすけ合う
- ・ネバーギブアップ



令和5年11月30日 校長 池田 誉

笑顔と富原っ子の思いを届けた学習発表会

11月11日（土）、保護者や家族の皆様、学校運営協議会委員・学校支援ボランティアの皆様、そして地域の方々においでいただき、学習発表会を無事に開催することができました。

今年度のスローガンは「勇気！笑顔！あきらめずやりきれ！」でした。今年度も、各学級で富原について学習したことをもとに、その成果を見ていただく方に分かりやすく伝えられる発表をめざして準備を進めました。

1・2年生の「きらめきたんけんたい～チャレンジ～」では、身の周りを探検して見つけたことや感動したことが、発表の中によく表れていました。会場での練習が始まったころは、とても緊張していた4人でしたが、本番では堂々と発表できました。

3・4年生の「こちら『とみはら山』ミライ研究所」は、富原の森林や市内のバイオマス施設の見学、シイタケの植菌体験で学習したことが、楽しい劇の中にちりばめられていました。劇の幕間に披露したりコーダーも、練習の成果がよく表れていて、とてもきれいな音で演奏できました。

5・6年生の「本当の宝物は」は、富原の歴史について学習したこと、修学旅行で見学したことをもとに、児童が台本づくりにも取り組みました。一人一人が自分の役割を果たしながら、チームワークを発揮して楽しい劇を作り上げました。堂々とした演技は、下級生のお手本になりました。

最後の全校合唱「Believe」では、1・2・5・6年がソプラノ、3・4年生がアルトのパートを歌い、きれいな二部合唱のハーモニーが会場に響きました。

保護者の皆様からは、「子どもたちの成長を見ることができて、とてもよかった」「大人も知らなかった富原のことを知ることができた」「家でも練習をがんばっていたので、成果を発揮できて本人の自信にもつながった」等の感想をいただきました。

学習の成果を、大勢の方の前で堂々と表現できた子どもたち。一人一人のがんばりとチームワークで大きな行事を乗り越え、また一つ成長しました。保護者の皆様、地域の皆様、いろいろとご協力いただきありがとうございました。



全校合唱「Believe」



1・2年「きらめきたんけんたい」



3・4年「こちらとみはら山ミライ研究所」



5・6年「本当の宝物は」

災害から身を守るために

11月16日(木)、真庭市の「防災王子」こと小野智行さんをお招きし、防災学習を行いました。小野さんは、昨年12月の参観日にも、親子での防災出前講座に来ていただきました。10月の「真庭市地域おこし協力隊」としての3年の任期終了後も、引き続き真庭市で『地域防災力の強化』と『安全による地域の魅力化』に取り組んでおられます。

この日は、まず「震度4の地震発生後、校内で火災が発生した」という想定で避難訓練を行いました。児童は、まず机の下に入って身を守り、次に指示をよく聞いて安全に避難しました。避難を指示する放送が終わって、全員の運動場への避難が完了するまでにかかった時間は2分17秒。1学期よりも20秒ほど速くなっており、すばやく真剣な訓練の様子に小野さんも感心していました。

「南海トラフ地震は必ず起こります。」という小野さんの言葉から始まった防災学習。真庭市でも震度6弱程度のゆれが予想されるとのことです。大地震にどうそなえればよいかを、わかりやすく教えてくださいました。特に「自分の身を自分で守ること」「家族でどこに避難するかを話し合っておくこと」の大切さを、子ども達に伝えてくださいました。

ご家庭でも、家の近くの危険箇所や、日頃の備え、避難場所などについて話し合う機会をもっていたいただけたらと思います。



音楽の好きな子どもを育てるために

11月14日(火)、谷口賢記さん(チェロ)と松田美智子さん(ピアノ)が来てくださり、「アウトリーチコンサート」が行われました。このコンサートは「勝山文化往来館ひしお」が「子どもたちに目の前で一流の音楽家の演奏を味わってもらいたい」と企画してくださいました。

チェロの名曲や、子どもたちも知っているアニメの曲、日本の古くからの名曲などが、美しい音色で次々と演奏されました。また、谷口さんによる曲や楽器についてのお話も楽しく、あっという間の45分間でした。



今回、私(池田)も一緒にチェロの二重奏を演奏させていただきました。その練習の過程で、谷口さんと松田さんの音楽性はもちろん、「子どもたちに音楽の楽しさを伝えたい」という熱い思いに触れ、大いに感銘を受けました。これからも一流の芸術家など、その道の「プロ」と接する機会を積極的に設けていきたいと思ひます。



健康な子どもを育てるために

11月21日(火)に学校歯科医の宮島郁夫先生と歯科衛生士さん4名が来てくださり、歯みがき指導をしていただきました。

まず、宮島先生から「正しい歯ブラシの持ち方」について教えていただき、その後実際に歯みがきの練習をしました。歯科衛生士さんがグループごとに正しく磨けているかを見てくださり、児童も汚れが落ちたかを確認しながら丁寧に磨いていました。

また、「虫歯にならないおやつを食べ方」についても、楽しいクイズも交えながら教えていただきました。だらだら時間をかけるのではなく、時間を決めて食べるのが大切とのことでした。今回学んだことを生かし、これからも健康な歯を維持してほしいと思ひます。

